

## 鳥取市風紋広場トイレ設計業務プロポーザル

### 企画提案書の審査講評

選定業者名

株式会社 桜や建築設計工房

本プロポーザルは、鳥取駅北側の風紋広場に公共トイレの設置を要望する声に基づいて実施されたものである。鳥取の玄関口の広場という立地場所であり、従来の公共トイレのイメージを払しょくする提案を求めるものであった。しかし、事業期間等の制約があり、提案募集の期間を長くとることができなかつたことで、応募者が1者のみとなつたことは残念であった。

企画提案の内容については、風紋広場の床に描かれた砂丘をイメージさせる曲線との調和を大切にし、建物の壁に曲面を取り入れている点、限られた範囲で2方向からのアプローチが設けられている点など、構成力が高く評価された。

また、ガラスを用いた半透明の外壁は、従来の公共トイレとは違う目新しい外観であり、外部から内部の雰囲気がかがえることで、安全性、安心感など利用しやすく配慮するといった点も感性があるものであった。

総合的に、提案募集の趣旨をよく理解してまとめられた企画提案であると評価された。

実施設計にあたっては、内部通路や出入口の幅をより広く確保できるよう全体配置を調整するとともに、外壁の意匠と合わせて内部も明るさを感じさせる材質や配色とすること、出入口での視線への配慮、建物の維持管理および広場とマッチした植栽についても、詳細に検討し対応されることを期待する。

平成26年8月

鳥取市風紋広場トイレ設計業務公募型プロポーザル選定委員会

委員長 森本 博美